

Canon



imageRUNNER
ADVANCE

UNIVERSAL DESIGN GUIDE

ユニバーサルデザインガイド



わたしたちはあらゆるお客様が あらゆる場面で共感や感動を得られる 製品とサービスの実現を目指します

キヤノンは創業以来、つねにお客様の生活を豊かにする優れた技術開発を目指し、1988年より「共生」を基本理念としてまいりました。

近年、先進国では高齢化が進む一方、小さなお子様もコンピューターを使うようになるなど、お客様の年齢層はますます広がっています。

あらゆる人にとっての使いやすさを追求するユニバーサルデザインの思想は、まさに「共生」の理念そのものであり、わたしたちが目指す

製品開発のありかたです。

本書は「キヤノンのユニバーサルデザイン」について、わたしたちの考え方と具体的な取り組みをご紹介します。

どうぞ、今後ともわたしたちの取り組みへのご理解とご支援を賜りますよう、お願い申し上げます。

キヤノン株式会社



キヤノンのユニバーサルデザイン

キヤノンが考えるユニバーサルデザインは、お客様が製品を使う場面で出会う、さまざまな問題を予測・理解し、できるだけ多くの工夫を行うこと。それによって、いつでも、どんな場面でも、そしてどなたにも、快適にお使いいただける製品にすること。それが、わたしたちキヤノンが目指す「ユニバーサルデザイン」です。



それは、『お客様の使う姿』をデザインすること

どんなに性能が良くても、使っていてストレスを感じてしまうのであれば…。「ユニバーサルデザイン」とは、「製品を使っている姿」にあらわれるものだと考えます。そこで、わたしたちは「お客様の使う姿をデザインする」を合い言葉に、取り組みを進めています。お客様が製品を使う場面の分析はもちろん、その前後の日常的な行動に着目することで、製品だけを見ても発見できないさまざまな課題を見いだすことができます。本書では、そうした課題と、わたしたちの取り組みをご紹介します。

誰にとっても使いやすく

ひとつひとつ気づき、考え続けることが、わたしたちのユニバーサルデザイン

わたしたちは、お客様の声をお聞きし、また使い勝手のテストを繰り返すことで、ここでご紹介するような改善ポイントに気づきました。
さまざまな条件のお客様に配慮して、
できる限り多くの方が使いやすい製品の開発に取り組んでいきます。

身体・動作に関わるもの



高くて届かない

身長が低い方やお子様、車いすをお使いの方、高齢の方。
誰にでも届くための工夫が必要です。



片手しか使えない

オフィスでは書類を、コンビニではお財布を片手に持ってコピーすることがあります。
片手で操作できることは重要です。



つえ／松葉づえを使っている

つえは歩行補助具として普及しています。骨折などで松葉づえを使う人もいます。
片手で操作できることは重要です。



指先が使えない

指先をけがしている方や、長いつめの方へも、
操作が細かすぎない配慮が必要です。



筋力が弱い

一般的に女性の力は男性の6割程度とされています。
複合機の扉やレバーには開け閉めのしやすさが求められます。

感情に関わるもの



周囲を気づかう

操作中に待っている人がいると、気持ちが焦ります。
心の負担を感じずに使って頂けることは、大切な機能のひとつです。



イライラする

時間をかけて操作したのに思った結果が得られないと、誰でもイライラします。
わかりやすい操作パネルやマニュアル、サポート体制なども、備えるべき機能です。

視覚・聴覚に関わるもの



視界がぼやける

弱視の方は視認性の良いパネルが必要ですし、目視以外の確認手段があると助かります。



見えない／見づらい

暗い部屋や直射日光の入る窓辺に複合機があると、操作パネルは見にくくなります。さまざまな設置環境を考え、見やすい工夫が必要です。



小さいものが見えない

高齢化社会が進んでいます。視力の弱い方もスムーズに使えるよう、操作パネルには大きめの文字が求められています。



見分けられない

色覚障がいの方には、見分けにくい色があります。また、たくさんの用語が並んでいれば、誰にとっても見分けるのは難しいことです。見分けやすい工夫が求められます。



聞き取りづらい

聴覚障がいの方や、音が聞こえにくい高齢の方がいます。また周囲の騒音が大きいと、誰でも小さい音はよく聞こえません。音量調節や、ほかの手段で伝える工夫も必要です。

認知に関わるもの



思い出せない

前に使ったことがあるのに、次に使うときにいつも思い出せなかったり、見慣れない用語ばかりで戸惑ったりするストレスを解消する必要があります。



覚えられない

複雑な仕組みはなかなか理解できません。関連がわからない情報は覚えづらいものです。覚えなくても操作できる工夫が必要です。



因果関係がわからない

「どうしてこうなったの?」と悩むのはストレスです。どうすれば問題を避けられるのか、原因と結果がわかりやすい見せ方、伝え方が求められています。

次ページから、imageRUNNER ADVANCEシリーズにおける具体的な取り組みをご紹介します。それぞれの機能における工夫を、上記のマークとともにご確認ください。

複合機のユニバーサルデザイン

imageRUNNER ADVANCEシリーズにおける様々な工夫をご紹介します。

音声ガイダンスと音声操作

OPTION



コピーやファクスなどの基本操作を音声でご案内します。操作はテンキーから行えるので、画面が見にくい方、タッチパネルが押しにくい方も簡単にご利用いただけます。また、マイクに向かって話すだけでお客様の声を認識し、コピーの基本操作を行うこともできます。

音量調節



パネル正面のボタンを押すだけで簡単に音量調節画面を表示できます。

ファクスの受話音量を急いで小さくしたい時などに便利です。



JBMS規格に準拠した報知音※



入力確認音

テンキーを押したときなど
ピッ

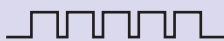


業界標準のJBMS報知音規格に準拠しています。視覚障がいの方にも緊急の度合いがわかりやすい報知音です。

左記は一例です。

強注意音

トナーを補給してください。
ピッピッピッピッピッ



※社団法人ビジネス機械・情報システム産業協会 (JBMA)が定める標準規格。JBMS-71:2006では、「高齢者・障害者等配慮設計指針」が定められています。

ADFハンドル

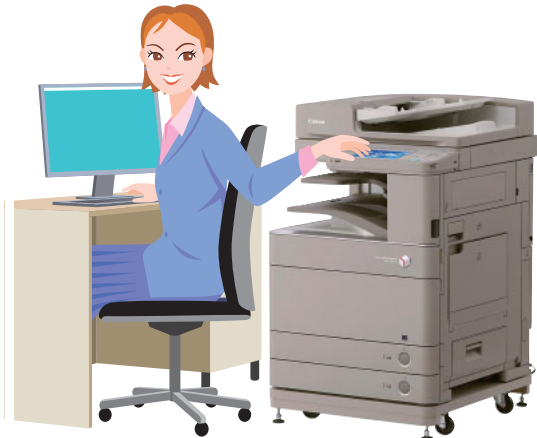
OPTION



車いすをお使いの方が楽な姿勢でADFを閉めることができます。手を伸ばしてバランスを崩すことなく、無理のない姿勢で操作していただけます。

キャスター付き底板

OPTION



imageRUNNER ADVANCEを載せて使用する底板です。デスクサイドで椅子に座ったままの操作が可能です。

主電源スイッチの操作性向上



いきなり主電源スイッチを切っても正常に終了する機構になりました。スイッチを右側面の奥から手前に移動したことで、誰にでも操作しやすい位置になり、カバーで誤操作も防止できます。

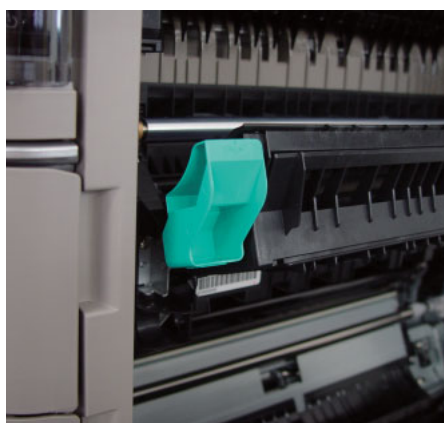
さまざまな色の見え方への配慮



操作パネルや機体内部のレバーなどを、色の見え方が異なる方へ配慮した色使いにしています。色覚の個人差を問わず、利用する人の視認性に配慮した製品を提供する「カラーユニバーサルデザイン(CUD)認証」を取得しています。

NPO法人カラーユニバーサルデザイン機構(CUDO)
<http://www.cudo.jp/>

機体内部のレバー形状と色



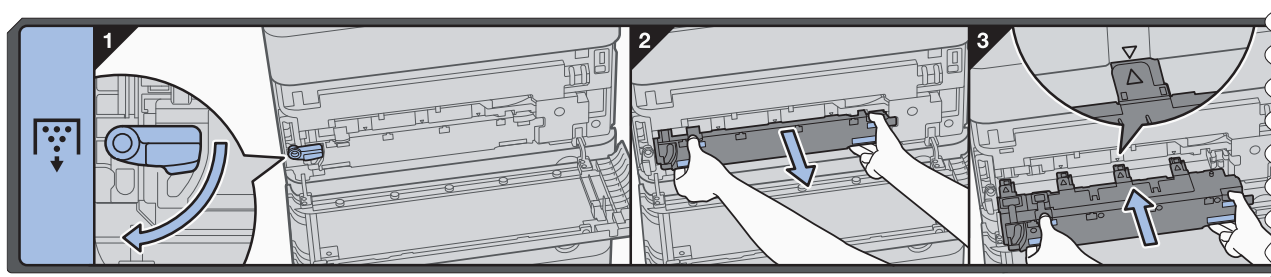
つまった紙を取り除くレバーは緑色、消耗品を入れ替えるハンドルは水色など、周囲と見分けやすい配色にしています。つかみやすい形状や、ハンドルを戻し忘れると扉が閉まらない機構で、操作ミスを防ぎます。

言葉に頼らない説明



誰にでもわかりやすいように、ラベルではイラストで操作方法を説明しています。操作箇

所のすぐ近くにはっており、操作するレバーの色も同じなので、迷わず作業できます。



見やすいタッチパネルと操作ボタン



明るい大型フルカラータッチパネルの採用で、見やすさが向上しました。画面内の文字や操作ボタンに添えた文字サイズは、大きく読

みやすくなりました。よく使うボタンは見分けやすく色で区別し、キーに凸加工をつけて触ってわかるようにしました。

角度を変えられる操作パネル

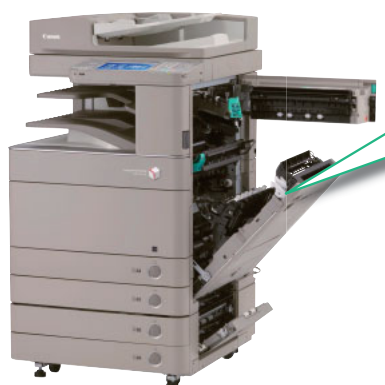


平面操作パネルや、立面パネルの角度を変えることができます。お客様ごとに最適な角度で操作が可能なので、身長の高

い方や車いすをお使いの方でも自然な姿勢で操作できます。照明の反射で見にくい時にも便利です。



紙づまりは簡単解決



用紙がつまってもストレスなく取り除けるよう、広く開口します。どの扉も開けやすい形状で、軽い力で無理なく開け閉めできます。

より簡単なトナー交換



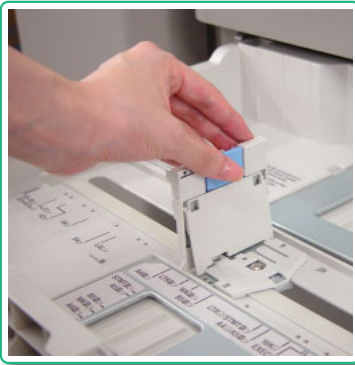
imageRUNNER ADVANCE C5000/C7000/C9000シリーズでは、空になったトナーボトルのカバーが、パネルからの操作で自動で開きます。トナーが残っているものを間違えて交換する心配がありません。また、稼動中にトナー交換できるので、生産性が向上しました。

メンテナンス手順のアニメーション表示



画面に表示されるアニメーションに従って操作するだけで、手順を覚える必要もなく、誰にでも簡単に紙づまりの処理や消耗品の交換をしていただけます。

簡単な用紙設定



カセットの用紙ガイドは片手で軽く動かせます。用紙にあわせると、用紙サイズを自動的に検知するので、お客様の手間を軽減できます。

ICカードを使ったプリンター出力

OPTION



社員証など既存のカードを利用してimageRUNNER ADVANCEシリーズを管理できます。パソコンからのプリントを一時的に保管し、認証を行ってから印刷することも可能です。取り忘れなどによる情報流出を抑止しつつ、視覚障がいの方も確実に自分のプリントを手にすることができます。

ジョブ終了通知



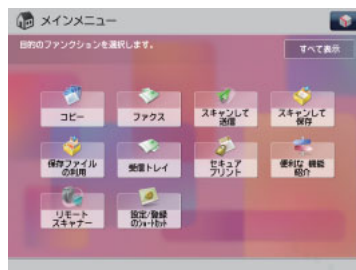
プリントが終わったことを、ご自分のコンピューターや携帯電話にメールで知らせることができます。メール読み上げソフトと合わせて使用すれば、終わったことを音声で通知できます。

メインメニューのカスタマイズ

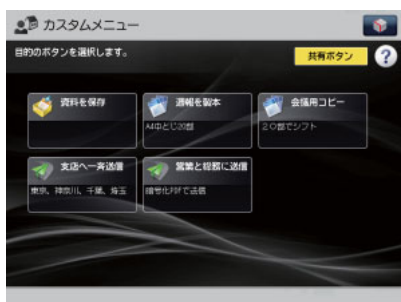


タッチパネルディスプレイの表示をカスタマイズできます。よく利用する機能を探しやすくなり、作業効率が向上します。使用頻度の高

い機能のみ表示でき、操作を覚える負担を軽減できます。



カスタムメニューによるワンボタン操作



よく使う設定の組み合わせをセットしておけば、ワンボタンで実行できます。コピーやファクスでよく使う設定が決まっている方は、1度セットすれば手間を軽減できます。ログイン認証と連携して、表示メニューや背景を個人ごとに変更することもできます。

コンピューター上に操作画面を表示

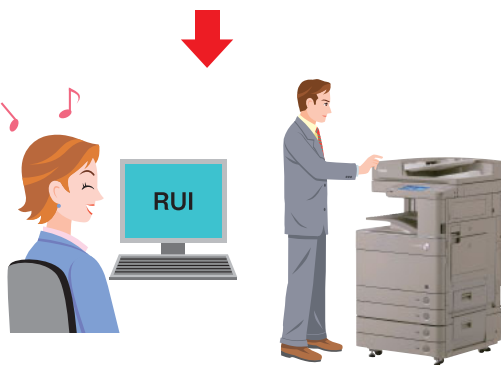


ネットワーク上のコンピューターに、本体タッチパネルと同様のインターフェイスを表示して遠隔操作することができます。例えば、管理者が遠隔操作で管理対応したり、下肢障がいの方が移動せずに作業できるなど、便利にお使いいただけます。

リモートUI



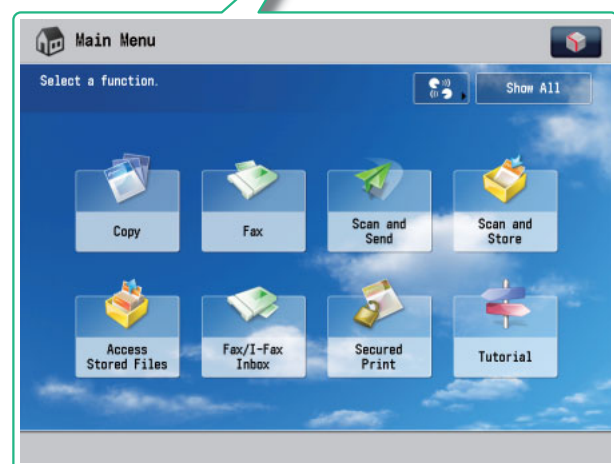
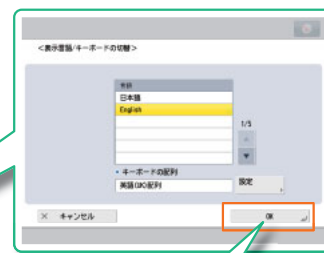
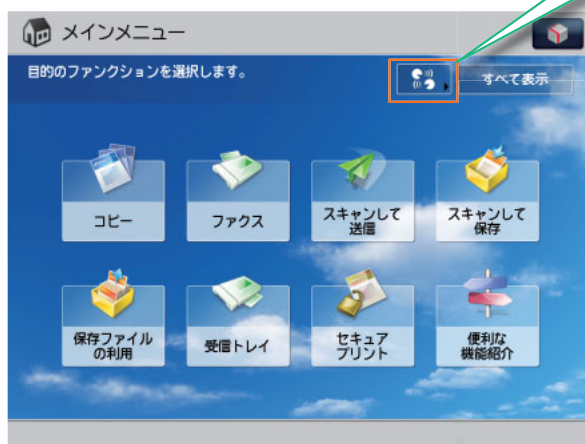
紙やトナーの残量や、ジョブの進行状況などをご自分の席から確認できます。ウェブブラウザ経由なので、特別なアプリケーションをインストールする必要はありません。リモートUIから宛先登録すれば、リストからコピー&ペーストできて簡単です。時間のかかる設定や登録も機械を占有せずに行えます。



言語表示の切り替え



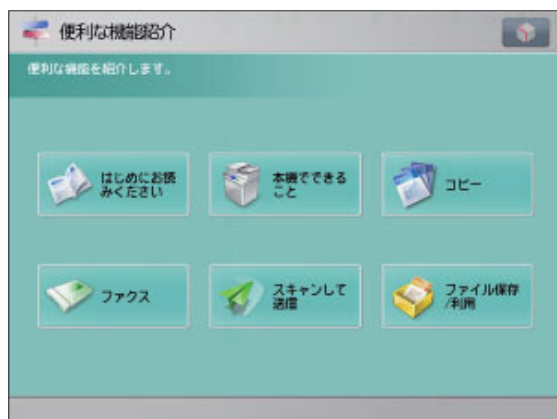
操作パネルの表示は日本語または英語に簡単に切り替えることが可能です。これからのオフィスには、グローバル化への配慮はかせません。



さまざまな操作情報



imageRUNNER ADVANCEシリーズは、お客様が迷う様々な場合を想定して各種の操作情報を用意しています。



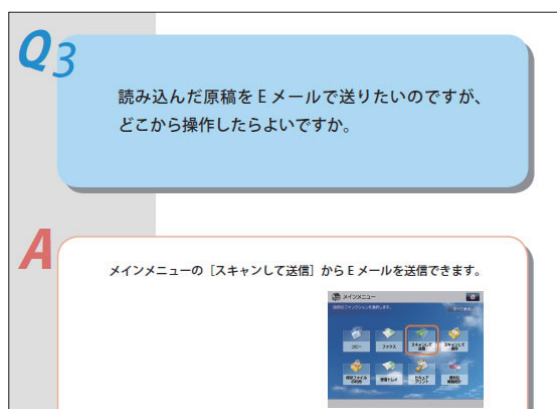
画面から主な機能を確認できる

便利な機能紹介



主な機能を確認できる

「こんなことができます」冊子



よくある困ったシーンを集めた

「よくあるご質問」冊子



全文検索で見たい機能だけ確認できる

HTMLマニュアル

機種別対応リスト

機能	標準/オプション	imageRUNNER ADVANCE					
		C2000 シリーズ	C5000 シリーズ	6000 シリーズ	C7000 シリーズ	8000 シリーズ	C9000 シリーズ
音声ガイダンス	オプション	○	○	○	○	○	○
音声操作	オプション	○	○	—	○	—	○
音量調節	標準	○	○	○	○	○	○
JBMS規格に準拠した報知音	標準	○	○	○	○	○	○
ADFハンドル	オプション	○	○	○	○	○	○
キャスター付き底板	オプション	○	○	○	○	○	○
主電源スイッチの操作性向上	標準	○	○	○	○	○	○
さまざまな色の見え方への配慮	標準	○	○	○	○	○	○
機体内部のレバー形状と色	標準	○	○	○	○	○	○
言葉に頼らない説明	標準	○	○	○	○	○	○
見やすいタッチパネルと操作ボタン	標準	○	○	○	○	○	○
角度を変えられる操作パネル	標準/オプション	—	○	○ ^{*1}	○ ^{*1}	○	○
紙づまりは簡単解決	標準	○	○	○	○	○	○
空トナーの蓋をパネルからオープン	標準	—	○	—	○	—	○
稼働中のトナー交換	標準	—	○	○	○	○	○
メンテナンス手順のアニメーション表示	標準	○	○	○	○	○	○
簡単な用紙設定	標準	○	○	○	○	○	○
ICカードを使ったプリンターからの出力	オプション	○	○	○	○	○	○
ジョブ終了通知	標準	○	○	○	○	○	○
メインメニューのカスタマイズ	標準	○	○	○	○	○	○
カスタムメニューによるワンボタン操作	標準	○	○	○	○	○	○
コンピューター上に操作画面を表示	オプション	○	○	○	○	○	○
リモートUI	標準	○	○	○	○	○	○
言語表示の切り替え	標準	○	○	○	○	○	○
「便利な機能紹介」画面	標準	○	○	○	○	○	○
「こんなことができます」冊子	標準	○ ^{*2}	○	○	○	○	○
「よくあるご質問」冊子	標準	○ ^{*2}	○	○	○	○	○
全文検索で確認できるHTMLマニュアル	標準	○	○ ^{*3}	○	○ ^{*3}	○	○ ^{*3}

※1 オプションの立面パネルの装着で操作パネルの角度変更が可能です。

※2 同等の内容が「基本操作ガイド」に吸収されています。

※3 機能名称やタイトル名のみ検索可能。

製品に関する情報はこちらでご確認いただけます。



キヤノン オフィス向け複合機 ホームページ

canon.jp/office-mfp



キヤノンお客様相談センター

イメージランナー
アドバンス

050-555-90056

※おかけ間違いのないようご注意ください。

受付時間 (平日)9:00~12:00 / 13:00~17:00 (土・日・祝日および年末年始弊社休業日は休ませていただきます。)

※海外からご利用の方、または050からはじまるIP電話番号をご利用いただけない方は03-5428-1263をご利用ください。

※受付時間は予告なく変更する場合があります。あらかじめご了承ください。

Canon キヤノン株式会社
キヤノンマーケティングジャパン株式会社



この冊子は、FSC認証紙および、
生分解性や脱墨性に優れたインクを
使用しています。